

令和5年度

山形県立博物館 第2回 博物館講座

本講座は当館の館長や職員による、各専門分野の調査・研究の成果をわかりやすく紹介します。加えて、外部研究機関の協力を得て、それぞれ独立したテーマの内容で、幅広く多様なニーズに応じた生涯学習の機会を提供します。

令和5年 **7月16日**  **13:30-15:30**

会場：山形県立博物館 講堂

参加料無料（※展示をご覧になる場合は入館料が必要です。）

演題・講師

縄文のビーズ、山形のビーズ

講師：青野 友哉 氏

（東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科 准教授）



講座の内容

人類は太古の昔からビーズを連ねてネックレスやブレスレットとして身につけてきました。それは「キレイなもので身を飾る」だけではない、さまざまな意味が込められています。本講座では、私たちが昨年北海道で発掘したビーズと山形に伝わる「イラタカの数珠」を比較した結果や、世界のビーズ文化について紹介します。（講師より）

※当館HPからの事前申込が必要です。

（先着25名程度まで。6月27日（火）～7月7日（金）の期間に、当館HPの申込フォームに記入してお申込みください。）



お問い合わせ

山形県立博物館 学芸課 講座担当係

TEL: 023-645-1111